

## 平成29年度事業予定一覧

主な取り組み	課等名	事業名	事業内容	予算額	事業予定
庁内体制の充実	企画政策課	多文化共生意識啓発講座	市職員を対象に多文化共生意識啓発のため研修会を実施する。	—	印西市内に居住する外国人の増加と定住化に伴い、多文化共生の社会づくりが急務になっており、異文化を職員にも理解してもらうため研修会を実施する予定。 ※自治体国際化協会に講師の派遣依頼をする予定。
市民団体や関係機関などとの連携及び協力体制の整備	秘書課 市国際交流協会	東京オリンピック・パラリンピック誘致等推進	事前キャンプ地の誘致を進める中で、行政と市民団体が連携し、国外のチームとの交流会や事業の実施をする。	50,000円	女子ソフトボールカナダ代表強化合宿時に、通訳スタッフとして携わる予定。 通訳スタッフ:人数は調整中(市職員、市国際交流協会)
	企画政策課	印西市国際交流協会事業支援	市の国際化推進に係る施策の一翼を担う市国際交流協会の事業を支援するため、補助金を交付する。	500,000円	市国際交流協会の事業支援として、予算の範囲内で補助金を交付する予定。
		日本語学習支援ボランティア養成講座	ボランティア関係者、関心のある人を対象に講座を開催し、日本語ボランティアのレベルアップを目的に実施する。	150,000円	内容、回数、主催など、市国際交流協会と協議中。
行政サービスの充実	広報広聴課	印西市公式ホームページ運用管理委託	速報性に優れたインターネットの特性を活かし、市政に関するさまざまな情報を迅速かつ確実にホームページを活用して提供する。 ※契約期間:平成29年4月1日～平成30年3月31日	2,869,000円	英語・中国語・韓国語への翻訳の質を向上させるため、HP作成の際に必ず逆翻訳を行うなど、翻訳精度の向上に努める。
	防災課	防災意識啓発事業	平成26年度に作成した外国人市民用の総合防災ブック及び各種ハザードマップを配布する。	—	4カ国語(日本語・英語・中国語・韓国語)を併記した外国人向け印西市総合防災ブック及び各種ハザードマップを外国人市民へ配布する。
	企画政策課	広報いんざい1日号(抜粋)英語版作成	外国人市民への情報提供を充実させるため、広報紙の抜粋を英訳し、市役所や公民館等への設置や、市ホームページに掲載する。	96,000円	外国人市民への行政情報提供の充実として、毎月1回、INZAI NEWS LETTER(広報いんざい1日号(抜粋)英語版)を発行する予定。 設置場所:市役所ロビー、市民課、支所、出張所、公民館、図書館、コミュニティセンター、市ホームページ
		広報いんざい15日号「外国人のみなさんへ」掲載	外国人市民への情報提供として、広報いんざい15日号に「外国人のみなさんへ」を掲載する。(翻訳代)	24,000円	広報いんざい15日号「外国人のみなさんへ」のコーナーで、日本語(ルビ付き)、翻訳文を掲載し、外国人市民へ情報提供する。

主な取り組み	課等名	事業名	事業内容	予算額	事業予定
行政サービスの充実	企画政策課	外国人のための無料相談	外国人市民の生活支援として、外国人市民を対象に法律や生活に関する相談に対応する。 ※市国際交流協会との共催事業	—	市国際交流協会所属の行政書士を相談員とし、毎月第2金曜日の午前9時から午後4時の間に、市役所内で実施する予定(予約制)。
		印西市国際化推進懇談会	市の国際化推進に係る施策に市民の意見を反映させるため、国際交流関係者、学識経験者、公募市民、外国人市民を委員とした会議を設置し意見交換する。	120,000円	委員との意見交換を通して、市民ニーズを踏まえた事業内容の見直し(例:異文化理解講座の講師に外国人市民を起用するなど)を進める。 会議開催数:2回
	クリーン推進課	ごみの減量化・再資源化事業	英語・中国語・韓国語版の「資源物とごみの分け方・出し方」を作成し配布する。	—	家庭ごみのごみ出しルールをまとめた「資源物とごみの分け方・出し方」の外国語版(英語・中国語・韓国語)を各500部作成(平成27年度)したものを引き続き配布する。
	健康増進課	外国語版母子健康手帳の発行	言語の差異なく母子保健に関する知識普及を図り、必要な保健サービスが受けられるようにするため、日本語が分からない家庭の妊娠届出の際に、母子健康手帳を外国語版(英語・中国語・韓国語・タガログ語・タイ語・ポルトガル語・インドネシア語・スペイン語・ベトナム語)で発行する。	8,856円	妊娠届出の際、届出者の申し出により外国語版の母子健康手帳を発行する予定。 なお、在庫数のないものから、随時購入。
地域への参加の促進	防災課	防災訓練	地域住民の災害に対する防災意識の高揚と防災力の育成、関係機関との連携強化等、有事に備えた各種訓練を実施する。 また、国際交流ブースを設置し、外国人市民の積極的な訓練参加を推進する。	—	総合防災訓練会場内に国際交流ブースを設置し、通訳3名(英語1名、中国語1名、韓国語1名)を配置することで、外国人市民の訓練参加が促進され、災害に対する防災意識の高揚と防災力の育成、地域住民・関係機関の連携強化等を図る。
	企画政策課 市国際交流協会	外国人市民との交流事業	外国人市民を対象にイベントを実施し、外国人同士の交流や日本人との交流を促進する。 ※市国際交流協会との共催事業	—	フレンドシップカフェ、外国料理教室、ワールドフェスティバル、社会見学バスツアー開催予定。
	市国際交流協会	日本語教室	外国人市民を対象に日本語習得を支援するとともに、他の外国人や日本人との交流機会を提供する。 ※市の後援事業	—	市内4箇所では5クラスを運営する予定。 ・火曜日クラス(ふれあいセンターいんば) ・水曜日クラス(中央駅前地域交流館) ・木曜日クラス(中央公民館) ・土曜日クラス(ふれあい文化館) ・土曜日夜クラス(ふれあい文化館)
幼少期から青少年期までの国際理解教育の充実	企画政策課	幼稚園・小中学校異文化理解推進事業	市立幼稚園及び小中学校に外国人講師を派遣し、母国紹介を通して異文化交流をする。	80,000円	希望する園や学校に対し、外国人市民や留学生等を講師として派遣する予定。 対象:幼稚園 2園、小学校 20校、中学校 9校

主な取り組み	課等名	事業名	事業内容	予算額	事業予定
幼少期から青少年期までの国際理解教育の充実	保育園	ハローフレンズ	市立保育園児が外国人講師とその講師の母国語を使って触れ合うことにより、他の国の言語や文化に親しむ。	70,000円	他国の言語や文化に触れる機会として、外国人市民等を講師に招く予定。 高花・西の原・木川・内野・もとの保育園で実施予定。
	指導課	中学生海外派遣研修	市内在住の中学生を海外に派遣する。	7,558,000円	市内在住の中学生20名をオーストラリア(メルボルン近郊)に派遣し、ホームステイや現地校で交流する。また、世界文化遺産をめぐる異文化理解を図るとともに、現地校での英語研修を行い実践的な英語コミュニケーション能力の向上を図る。引率は3名を予定。
		国際理解教育推進事業	外国語活動等英語教育において実践的コミュニケーション能力を育成するため、英語を母国語とする外国語指導助手を市立小中学校に派遣する。また年間10日程度、市立幼稚園にも派遣する。外国語活動の研究指定校に日本人の英語教育コーディネーターを配置する。	56,860,000円	外国語指導助手(11名:アメリカ2名、イギリス1名、フィリピン5名、ガーナ2名、ジャマイカ1名)を配置し、小学校・中学校における英語教育の充実を図る。外国語活動研究指定小学校4校に3名の英語教育コーディネーターを配置し、英語教科化に向けた準備を進める。
		イングリッシュトレセン	夏季は小学生、冬季は中学生を対象に英語でコミュニケーションを図る楽しさを体験し、英語運用能力の育成を図る。	38,000円	夏季は小学5・6年生を対象に牧の原小学校にて2日間連続で、冬季は中学1・2年生を対象に平岡自然の家にて1日実施する予定。派遣会社インタラックにALTの派遣を依頼する予定。印西市国際交流協会にもボランティアを依頼する予定。
地域における多文化共生意識の啓発	企画政策課	異文化理解講座	市民への異文化理解を推進するため、外国人市民などを講師に、母国紹介を通して異文化交流をする。	42,000円	千葉県国際交流センターに依頼した講師の出身国について、文化・習慣などの講話いただく予定。 開催数: 年6回、7月から1月の間で実施。
	市国際交流協会	語学(英語・中国語・韓国語)講座	階級別けたクラスで、各語学の習得の場として実施。	—	市内2箇所で8クラスを運営する予定。 英語 ・火曜日(初級)クラス(中央公民館) ・水曜日(中級)クラス(中央駅前地域交流館) ・金曜日(初級)クラス(中央公民館) ・金曜日(中級)クラス(中央公民館) 中国語 ・火曜日(初中級)クラス(中央駅前地域交流館) ・木曜日(初心者)クラス(中央駅前地域交流館) 韓国語 ・木曜日(初級A)クラス(中央公民館) ・木曜日(初級B)クラス(中央公民館)